

下地の調整

下地の平滑仕上げ

下地は平滑に仕上げてください。ネジ・クギ類は施工後の変色を避けるため、突起を完全に沈めてサビ止めをしてください。

下地に応じたシーラー処理を

木質系、合板下地、コンクリート下地、モルタル下地に直接施工すると、壁紙にシミや変色が発生することがあります。シーラーで下地処理をしてください。シーラーは壁紙の接着不良や変色を防ぎます。

下地と同色のパテを使用

施工後、下地の色が透けて見える場合がありますので、パテは下地と同色のものをご使用ください。

下地は乾燥させてから

パテやシーラー処理、モルタル下地、コンクリート下地に直張りする場合、下地が十分に乾燥(水分率11%以下)してから施工を始めてください。湿気を帯びていると、壁紙の変色・剥がれ・かびを発生させることがあります。

塗料が下地に付着していると

窓枠・扉枠の塗料(ペンキ、オイルステイン)が下地に付着している場合は、必ずシーラー処理をしてください。変色や剥がれ、目スキを防ぎます。

リフォーム時

張り替え時、以前張られていた壁紙の裏打ち紙が残っている場合、残った裏打ち紙は完全に剥がしてから張ってください。そのまま施工すると、目スキや浮きを発生させます。

施工糊／折りジワについて

糊メーカーの注意事項を確認

施工糊の希釈は、糊メーカーの指定割合を守ってください。塗布量は140～160g/m²を目安とし、均一に塗布してください。塗布量の不足は、壁紙の相剝ぎや接着不良を発生させます。下地の種類と状態、温度、湿度に合わせてエチレン酢ビ系接着剤などを適量添加してください。

糊付け後の注意

壁紙を糊付け後、きつく折りたたんだり、湾曲部に荷重がかからないようにしてください。折りジワが付くと元に戻らない場合もあります。特に汚れ防止品はご注意ください。

折りジワについて

折りジワについて注意文がある商品は、取り扱いに注意が必要です。折りジワが付くと元に戻らない場合もあります。

壁紙は伸び縮みします

壁紙に糊付け後、室内環境及び壁紙の品種に応じたオープンタイム(養生時間)を取ってください。適切なオープンタイムは施工を容易にするとともに、ふくれや目スキの発生を防ぎます。

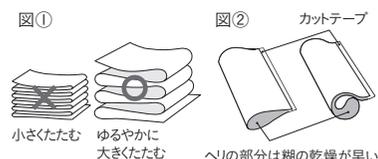
付着した糊や汚れの処理

壁紙の表面や回り縁等に糊・汚れ等が付かないように注意してください。付着した場合は、きれいな水を含ませた布で直ちに拭き取り、最後に乾拭きを行ってください。特に濃色の壁紙は糊の拭き残しにご注意ください。糊が付着したまま放置するとかびや変色の原因になります。

糊付け後の折りジワを防ぐポイント

- ① 重ねる枚数を制限する**
ゆるやかに大きくたたみ、重ねも2～3枚以内にしてください。(図①)
- ② 壁紙を巻く**
壁紙に糊付けした後、壁紙をたたまないでへりにカットテープ(養生用プラスチックテープ)を付け、頭としりをこのテープを挟んで合わせてふわっと置き、重ね置きをしないでください。(図②)長さのあるものは同様にした上で軽く巻き、必要なオープンタイムをとってください。その際、重ね置きはしないでください。
- ③ 壁紙をプラスチックの袋などに入れる**
糊付け後の壁紙は、プラスチックの袋や容器に入れて乾燥があまり早く進まないようにオープンタイムを取るのが最良の方法です。

糊付け後のたたみ方



参考資料：壁装施工団体協議会発行「素晴らしい壁紙に素晴らしい技術」

張り付け

有効巾について

壁紙は必ず見本帳に表示している有効巾でご使用ください。重ねしろは有効巾に含みません。有効巾以外での使用は左右の色違いを発生させます。

張り出し確認

壁紙を2巾張った後、商品に問題がないことを確認した上で作業を続行してください。問題のある場合には販売店までご連絡ください。3巾以降の作業が進行した場合、施工費賠償につきましては原則としてお受けいたしかねますのでご了承ください。

石膏ボードを切らない

重ね切りを行う場合は石膏ボードの表層紙まで切り込まないようご注意ください。目スキが発生する原因となります。

カットに地べらを使わない

地べらを使った重ね切りは避け、必ず定規をご使用ください。地べらを使うと切り口が斜めになり目スキの原因となります。

ローラーがけは力まずに

ローラーがけは、強くかけ過ぎないでください。クセが残ったり、光沢ムラを発生させます。撫で付け、空気抜きは、タテ方向を基本に行ってください。強く横撫ですると、数日後に目スキが発生することがあります。

ジョイント位置について

ジョイント位置は、端部同士で施工してください。壁紙の端部と壁紙の中央部でジョイントした場合には色差が生じることがあります。

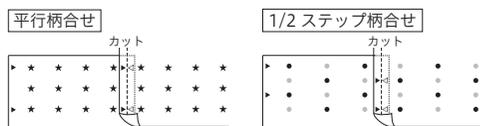
ジョイントマーク・天地マーク

- ▶ジョイントマークは壁紙の両端にごさいます。(商品特性上、ジョイントマークがない場合があります。ご了承ください。)
- ↑天地マークは壁紙の片端または裏面に入っています。



柄合せについて

ジョイントマークを目安に柄を合わせて施工してください。柄合せが必要な商品は、見本帳にリピートを表示しています。見本帳のリピート表示に「エンボス」または「プリント」と表示しているものについては、その表示にしたがって柄合せをお願いします。柄合せに必要な商品は、無地よりも要尺が多くなりますのでご注意ください。「無地張り可」と表示のある場合は、柄合せの方がより美しく仕上がりますが、柄合せしなくてもジョイント部が目立ちにくいタイプです。ステップ柄合せの商品は1/2ステップと表示しています。



建物の構造に適した施工をお願いします

プレキャストコンクリート、ALC板などは建物の構造上、板の継ぎ目部分を振動の逃げ場にしてありますので、これをまたいで壁紙を張ると、ふくれ、よじれ、割れなどが発生します。このような場合、紙と樹脂でできている壁紙では防ぐことはできません。入隅の場合、下地の継ぎ目に合わせて壁紙もジョイントするようにしてください。木製の柱、胴縁、木製パネルにボードを付けた下地の場合、木材の乾湿による下地の動きにつれて、継ぎ目や、出隅、入隅にすき間が生じることがあります。この場合も上記同様、入隅でジョイントしてください。

施工後は自然乾燥を

施工後は接着が安定するまで自然乾燥させてください。施工中・施工後も冷暖房などによる急激な室温の変化は避けてください。剥がれ・目スキが発生します。施工時の臭いが残っていますので、施工後1～2週間は必ず換気を行ってください。

壁紙 施工のポイント

養生

粘着テープは使用しないでください
粘着性の強いマスキングテープ(養生テープ)の使用は避けてください。粘着性の弱いものであっても張り付けたまま長時間放置しないでください。粘着剤が壁紙に移行し、変色や汚れの原因となります。また、テープを剥がすときに壁紙を破損することがあります。

ご確認ください

商品受領時のお願い

受領時には納品書と商品現品を確認してください。万一ご注文と違う品番や規格外の商品が納入された場合は、購入先へご連絡ください。

品番とロット番号の確認

商品ラベルに記載されている品番・ロット・数量をご確認の上、施工を始めてください。同一壁面上は、同ロットで糊付けした順に仕上げてください。順番を間違えると色ムラが発生させることがあります。

副資材について

パテ・シーラー・糊は、必ず壁紙施工専用用品をご使用ください。専用用品以外のものを使用すると、目スキ、ふくれを発生させることがあります。副資材メーカーの施工要領・取扱い注意事項を必ずご一読ください。

壁紙選択上のご注意

防火性について

建物の内装仕上げについては、建築基準法による防火上の基準が設けられています。防火性能は、下地基材と防火認定材料の組み合わせ及び施工方法によって変わりますので、詳しくは26頁価格表の防火性能欄をご覧ください。

機能性壁紙について

機能性壁紙をご利用の際は、それぞれの特徴や注意点をご理解の上、ご使用ください。

柄合せ商品について

柄合せの必要な商品は、無地よりも要尺が多くなりますのでご注意ください。見本帳などの「柄リピート」表示を参考に柄合せしてください。

壁紙の柄の見え方について

壁紙は同じ柄の繰り返しで作られているため、光の当たり方・見る角度などによって柄の繰り返しが目立つ場合があります。あらかじめご了承ください。

使用環境について

高温、多湿、水漏れの環境や、屋外での使用は避けてください。

施工費について

商品の施工難易度の違いや現場の状況に応じて施工費が割増になる場合があります。あらかじめ商品の特性や現場の状況などを確認の上、商品選択をお願いします。

⚠ 施工上の注意

全点共通事項

- ・下地は平滑にし、変色を避けるため、シーラー処理は必ず行ってください。特にコンクリートや合板下地の場合、水やアクを防ぐためシーラー処理は重要です。
- ・パテは下地材と同色のものを使用してください。
- ・3巾施工以降のクレームはお受けできない場合があります。
- ・特に注意が必要な下記機能性商品の施工要領についてご説明します。
- ・以降の商品群は、一般ビニル壁紙と比べ施工難易度がやや高いため、施工費が割増になる場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・一般的な壁紙の施工方法や、壁紙全般に共通する基本的な内容は、左頁記載の「壁紙 施工のポイント」をご参照ください。

汚れ防止壁紙 ・汚れ防止 (エパール [®] フィルムタイプ) (ファンクレア [®] フィルムタイプ) ・リフクリーン ・アカルクリーン ・ハードタイプ 汚れ防止	糊付け <ul style="list-style-type: none"> ・下地は平滑にし、濃いめの糊(エチレン酢ビ系接着剤入り)で施工してください。 ・糊付け後は折りジワが付かないように大ききたたみ、ジョイント部や出入隅は丁寧に圧着してください。 施工終了後 <ul style="list-style-type: none"> ・表面に付いた糊は変色の原因となりますので、きれいな水を使用して十分に拭き取ってください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> モルタルやコンクリートの下地に施工する場合 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・下地からの汚れやふくれを防ぐために、下地表面をシーラーで必ず2度処理してください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> 低温時に施工する場合 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・オープントイムを長めにとってください。 ・冬期は出来るだけ室内温度を暖めて施工してください。 ・接着剤は5℃以下になると接着強度が落ち、下地に逃げられない水分・空気が表面に抜けることができずふくれとなります。モルタル、コンクリート下地の場合は特に発生しやすいのでご注意ください。
・ハードタイプ 撥水コート	糊付け <ul style="list-style-type: none"> ・下地は平滑にし、濃いめの糊(エチレン酢ビ系接着剤入り)で施工してください。 ・糊付け後は折りジワが付かないように大ききたたみ、ジョイント部や出入隅は丁寧に圧着してください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> 低温時に施工する場合 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・オープントイムを長めにとってください。 ・冬期はできるだけ室内温度を暖めて施工してください。
・エアセラビ 透湿 ・透湿	<ul style="list-style-type: none"> ・糊の乾燥が速いため、付け溜めは出来ません。長時間置くと相剥ぎや目スキの原因となります。

壁紙の品質規格と安全性について

建築基準法の一部改正が平成15年7月1日より施行され、シックハウス対策の規定が加わりました。「JIS規格」または「大臣認定」を取得したF☆☆☆☆壁紙は「規制対象外」の建築材料として、面積制限を受けることなくご使用いただけます。

ホルムアルデヒド等級

F☆☆☆☆

リフォーム上手の壁紙はすべてシックハウス対策品です。



JIS規格適合品（壁紙：JIS A 6921）

日本の工業製品の品質安定を目的とした工業標準化法に基づき制定された国家規格です。



SV規格（壁紙製品標準規格）

快適・健康・安全に配慮した製品を供給することを目的として壁紙工業会によって制定された自主規格です。

リフォーム上手の壁紙はすべてJIS規格適合品・SV規格合格品です。
(クイックジョイナーを除く)

壁紙品質情報検索システム

ホームページアドレス

<https://www.wacoa.jp/Hekisou/>

(携帯電話からも同じです。)

日本壁装協会の検索システムでは、JISならびに大臣認定に関するシックハウス情報や防火の認定情報を商品番号から検索できます。印刷およびダウンロードすることも可能です。ぜひご利用ください。

塩化ビニル製壁紙の「∞PVC」マーク表示について

平成13年4月1日、「資源の有効な利用の促進に関する法律」（資源有効利用促進法）が施行され、従来の原材料としての再利用（リサイクル）に加えて、新たに廃棄物の発生抑制（リデュース）、部品等の再使用（リユース）対策が追加されました。塩化ビニル製の建設資材は解体時の分別を容易にするために、材質の識別表示として「∞PVC」マークを表示することが義務付けられました。

表示の開始、および内容

「∞PVC」マークは、平成15年3月1日に製造された商品より表示が開始されました。「∞PVC」マークは、壁紙裏面の面積1平方メートルごとに1箇所以上表示します。

- 壁紙裏面の表示は、目視で確認できます。
- 表示は壁紙表面への色の影響を抑えるため、比較的淡い印刷インクを使用しています。
- 剥がした壁紙の裏面にブラックライトを照射させると、表示マークの確認が容易です。【特許第3058575号】

見本帳について

施工例の写真は印刷のため実際の商品と異なって見える場合もありますのでご了承ください。商品の色が、見本帳の品質見本と多少異なる場合がありますのでお含みください。掲載商品の価格及び仕様は、本見本帳発行時（2020年5月）のもので、経済の変動、品質の改善により、やむを得ず価格及び仕様を変更させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

表示価格は希望小売価格です。消費税は含みません。

発行日：2020年5月

発行所：シンコールインテリア株式会社